

**通常のデモを再開します！
誘い合って参加しましょう！**

7月「19の日」行動

菅首相は命・暮らしを優先し、改憲策動をやめよ！

コロナ感染は収束どころか、首都圏では急速な増加に転じて、緊急事態宣言が再び出されます。すずめの涙の補償では、生活と営業の危機は深刻化し、政治による人災です。

五輪開催にしがみつき、ワクチンを「加速しろ!」と叫ぶ菅首相、一方で供給が安定せず、関係者の怒りが広がっています。アベ首相から菅首相へと続く利権と私物化により、政治への信頼も失っています。国民の苦難を横目に、どさくさに紛れて悪政を進め、引き続き憲法の改悪をねらっています。

「憲法を変えるのでなく、政治をかえよう」「コロナ対策に全力を尽くす政府を!」の声をあげましょう。憲法を守り生かす政治、国民の手に政治を取り戻すため、草の根から「野党は共闘」の声を上げましょう。



**7月19日は、祝日ではありませんので
6時30分開始です。ご注意ください**

とき 7月19日（月）

午後 6時30分～ 街頭演説

午後 7時～ デモ出発（四条河原町まで）

マスクは必ず着用を！ コールを再開します

ところ 京都市役所前（御池通側歩道）

呼びかけ 京都憲法共同センター